

施策コード	2-1
-------	-----

中心所管課	学校教育課
関連所管課	教育政策課／学校給食課

第2章	人と文化を未来につなぐまちづくり -教育・文化-						
基本施策名	1 学校教育						
総合計画の目標指標							
指標名	単位	策定時	実績値		目標値		SDGs独自指標
		R2	R3	R4	R7	R12	
授業がわかり、楽しく学習している児童生徒の割合	%	83.9	86.9		85.0	90.0	
楽しい学校生活を送っている児童生徒の割合	%	88.3	88.3		90.0	95.0	
コミュニティスクール実施状況	%	0.0	0.0		50.0	100	

施策の内容(主な取組)		
単位施策名	実績・成果	今後の方向
1 子どもの夢を育む教育の推進	外国語教育支援として4名のALTを配置することにより、子どもたちがネイティブの外国語に触れる機会をもつことができた。	今後は、小学校においても子どもたちが生の英語に触れる機会を増やすことにより、コミュニケーションとしての英語の習得ができる学習を行っていききたい。
	給食を通じて望ましい食習慣を養い、伝統的な食文化、地元の食材、季節を感じる食材等に触れることで食に対する健全な意識を育てることに寄与している。 栄養価を考慮した給食により、児童生徒の心身の発達に寄与している。	栄養教諭が学校現場で食育活動をし、子どもたちと関わったり子どもたちにアンケート調査を行う等して実態把握、食育の推進に努めていく。
2 社会に開かれた学校文化の創造	コミュニティ・スクール推進のために「地域学校共育推進プラン」を策定し、それに基づきモデル地区を中心とした検討を進めた。 本年度よりICTを活用した学校評価を実施し、学校・地域・保護者との協働体制の指標とした。	令和6年度までには全中学校区に学校運営協議会制度を導入し、子どもたちの学びを通じた未来のまちづくりを進める。
3 子どもの学びを支える教育の推進	10名の市費負担教員を配置することにより、全小中学校で35人学級の実現ができた。 新しい学校づくり検討委員会にて小中一貫教育について検討を行った。	35人学級を継続するとともに、今後は小中一貫教育について研究を進め、各学校の規模と配置に適した教育活動を進める。
4 学校教育施設の充実	令和2年度に配備されたタブレット端末の活用のために、ICT支援員を配置し、各学校での支援を行った。またICT担当指導主事が全体方針を策定し、各学校での授業支援を行った。	今後さらにタブレットの使用率を向上させ、子どもたちが日常の中でのICT活用できるような教育体制を整える。
	小中学校規模適正化方針を策定し、本市の適正な学校規模・配置について設定。また、各地区において学校を中心とした拠点づくりを進める地区個別計画を策定し、それに基づく基本計画(塩津・西浦地区)を策定。	(塩津地区) 令和4～5年度に実施設計業務 令和6年度より建設工事着工予定(工期予定:令和6～10年) (西浦地区) 令和4～5年度に実施設計業務 令和6年度より建設工事着工予定(工期予定:令和6～10年)
	全小中学校のトイレ洋式化に向けた改修工事を継続して行った。	令和4年度小学校8校、中学校5校トイレ洋式化工事実施し、全小中学校のトイレ洋式化を完了
	全小中学校の特別教室の空調設備設置に向けた実施設計業務を行った。	令和4年度全小中学校特別教室空調設備設置工事実施

個別計画の目標指標								
計画名	ICTアクションプラン				計画期間	～令和6年度		
指標名	単位	策定時	実績値			目標値		
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R12
デジタル教科書の普及率	%	0	1.4				100	100

主要事業の実績評価					
施策番号	事業名	事業費(千円)		実績(R3年度)	今後の方向
		R3(決算額)	R4(予算額)		
		人工			
3	学習指導支援事業	58,818	57,552	ICT支援員の派遣	引き続き支援員を配置するとともに、校内研修を充実し、教職員のスキルアップにつなげる。
		5.38			
1	外国語教育推進事業	17,921	18,027	外国人英語指導助手(ALT)の派遣	小学校の時間数を増やすためにALTの増員をしていきたい。
		5.01			
3	少人数学級対応事業	54,428	94,108	少人数学級実施のための市費負担教員派遣	35人学級を行うために継続して市費負担教員を配置していきたい。
		15.05			
4	水泳指導等委託	8,313	10,068	蒲郡中、塩津小の水泳授業のプールを民間委託で行った。	「学校プールのあり方」について今後の方向性を検討する
		0.15			
2	コミュニティ・スクール推進事業費		1,449	CSモデル地区推進連絡協議会現職研修の実施	令和6年度までに全中学校区に学校運営協議会を設置する。
1	学校給食センター管理運営事業費	373,043	391,847	給食実施日数(小中学校)185回 学校訪問3校	献立作成、栄養指導、食育を行う栄養士のマンパワーを充実させる必要がある。
		0.3			
4	塩津地区個別計画に基づく複合施設実施設計委託		61,800	地区個別計画に基づく基本計画書(塩津地区)策定(令和3年8月)	令和4～5年度に実施設計、6年度以降より着工
4	西浦地区個別計画に基づく複合施設実施設計委託		57,520	地区個別計画に基づく基本計画書(西浦地区)策定(令和3年8月)	令和4～5年度に実施設計、6年度以降より着工
4	蒲郡東部小学校トイレ改修工事、蒲郡中学校トイレ改修工事ほか	114,689	193,800	小学校6校、中学校4校トイレ洋式化工事実施(令和3年11月)	令和4年度小学校8校、中学校5校トイレ洋式化工事実施し、全小中学校のトイレ洋式化を完了
		2			
4	小中学校特別教室ほか空調設備設置工事	11,483	718,500	小中学校特別教室空調設備設置工事实施設計業務完了(令和4年2月)	令和4年度全小中学校特別教室空調設備設置工事実施
		0.2			

総括評価	成果・課題	ICT教育の推進を始め諸事業の成果で、授業が分かりやすく学校に通っている児童生徒の割合は増加している。今後の各地区個別計画の結果を踏まえながら、中学校区を中心としたさらなる教育活動の推進が必要と考える。
	今後の方向	各中学校区でコミュニティ・スクールを推進することで、学校と地域の連携を強化し、さらに中学校区で小中一貫教育を進めることにより、新たな複合施設となる学校施設の良さを生かした教育活動を展開していく。